

平成28年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：市街地整備課
 担当名：総務・企画・地域づくり担当
 内線：5371 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B7	災害時対応拠点機能確保調査費			一般会計	土木費	都市計画費	土地区画整理費	災害時対応拠点機能確保調査費	
事業期間	平成28年度～平成33年度	根拠法令				戦略項目	05 大規模災害への備え		
						分野施策	050203 快適で魅力あふれるまちづくり		
1 事業の概要 首都圏直下型地震発生時に甚大な被害が想定される火災に対し、災害拠点病院周辺で燃えないまちづくりを県の役割分担のもと住民と協働し推進することにより、その機能確保を図る。 (1) 現況調査等業務委託 △625千円 (2) 事務費 △10千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 現況調査等業務委託の実施 (ア) 検討対象 5エリア ※ 選定条件：国道16号以南、市街化区域内、さいたま市外の災害拠点病院周辺 (イ) 委託内容 現況調査、火災リスクの抽出、実施方策の検討 等 イ 先行1エリアを決定し、下記の事業実施を想定(平成29年度以降要望) (ア) 防火・準防火地域を指定し、耐火改修を促進 (イ) 防火水槽・川の消火基地の設置 (ウ) 住宅への感震ブレーカー設置 他 (2) 事業計画(平成28年度) 現況調査等業務委託の実施 4,600千円 → 3,975千円 (3) 事業効果 災害拠点病院周辺の火災リスクが低減され、災害時における災害拠点病院の機能確保を図る。 (4) 補正予算の概要 契約差金による減 △625千円 (1 災害時対応拠点機能確保調査費：災害時対応拠点機能確保調査業務委託) 経費削減による減 △10千円 (1 災害時対応拠点機能確保調査費：旅費、需用費)					
2 事業主体及び負担区分 事業主体：県 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△635							△635	4,085
現計額	4,720							4,720	